

メール転送の設定方法 (Mac)

①

「設備」 - 「メール設定」



SMTP サーバ : smtp.gmail.com:587#TLS

SMTP アカウント : @gmail.com

SMTP パスワード : CimFAX 専用のアプリパスワード (詳しくは②をご覧ください)

送信メールアドレス : @gmail.com

ご注意 : 「SMTP アカウント」と「送信メールアドレス」は同じアドレスに設定してください。

②

<https://mail.google.com/> にアクセスして、Gmail Web 画面に入ります。

Gmail Web 画面右上のアイコンを選択して、「Gmail アカウントを管理」を選択します。



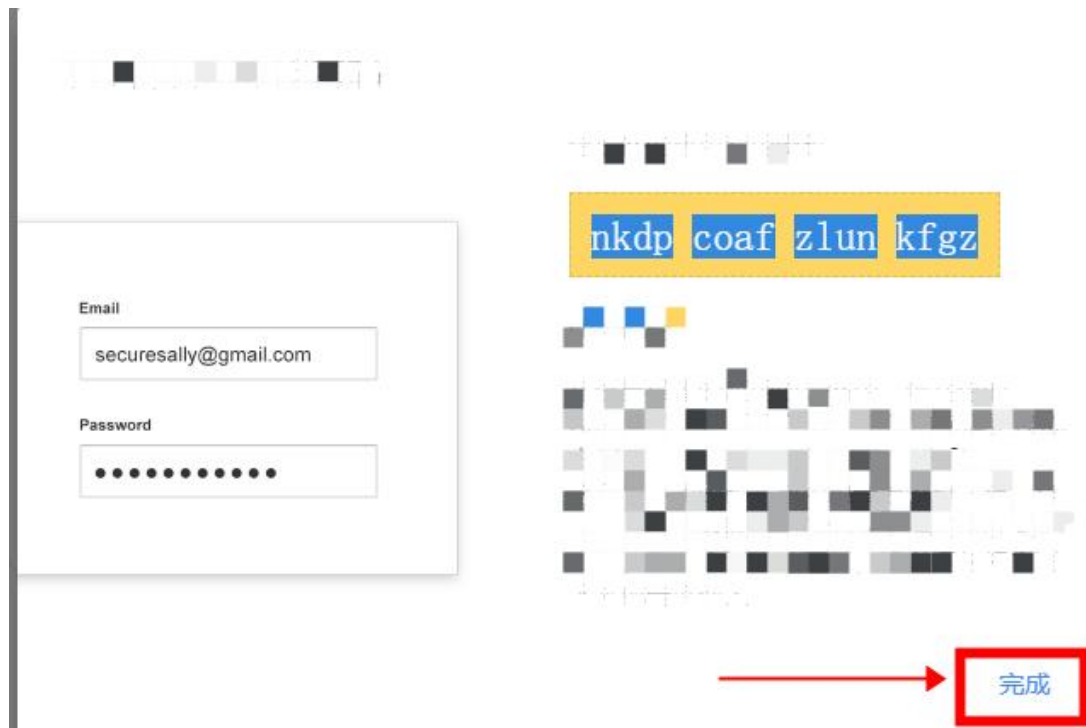
アカウント管理画面で「セキュリティ」を開いて、「アプリ パスワード」を開いて、CimFAX 専用のアプリパスワードを作成します。



作成した CimFAX 専用のアプリパスワードを選定し、右クリックで「コピー」します。



そして、「完成」を選択します。



「設備」 - 「メール設定」画面に戻って、SMTP パスワードの空欄に先程コピーした CimFAX 専用のアプリパスワードを貼り付けます。

手動で入れることも可能ですが、入れ間違いがないようにコピーを推奨します。



③

「設備」－「ユーザーアカウント」



ユーザー権限：「FAXをEメールアドレスに転送する」

転送設定：「いつも転送する」

受信アドレス：転送されたFAXの内容を確認するためのメールアドレス（どのアドレスでもOK）

SMTP設定：共有SMTP

④

インターネット状態が「接続済」になっているかをご確認ください。



上記の設定を完了後、メール転送が動作されると思います。

設定を完了しても転送されない場合は、下記の対処法をお試しく下さい。

対処法：

転送された FAX 内容は受信アドレスの「迷惑メール」箱に入ってしまいます。

受信アドレスから転送用の送信アドレスを連絡先として追加すれば、次回の転送は「迷惑メール」ではなく、「受信箱」に届くと思います。

The screenshot shows the Gmail interface with a search for 'in:spam'. The left sidebar lists folders, with '迷惑メール' (Spam) highlighted in red. The main area shows a search filter 'in:spam' and a list of filters: '完全に削除' (Completely delete), '迷惑メールではない' (Not spam), and others. A red arrow points from the '迷惑メール' folder in the sidebar to the '迷惑メールではない' filter in the header.

「迷惑メールではない」を選択して、転送の問題を解決することも出来ます。

This close-up shows the filter options for the search results. The '迷惑メールではない' (Not spam) filter is highlighted in red. A red arrow points from the text below to this filter.